

# 令和3年度 仙台市当初予算(案)の概要

仙台市

## ■概要

○企業会計を含む全会計の合計は、震災以降、引き続き1兆円超の規模。

○「挑戦を続ける、新たな杜の都へ～”The Greenest City”SENDAI～」始動の年として、「社会変化を力に変えるまちづくり」「人のつながりが育む豊かな地域づくり」「杜の都の可能性を広げるまちづくり」に予算を重点配分。

※詳細は次頁以降を参照

## ■全体予算規模

	令和3年度	令和2年度	増減額	前年度比
一般会計	5,764億円	5,411億円	+353億円	106.5%
特別会計	3,134億円	3,064億円	+70億円	102.3%
企業会計	2,196億円	2,313億円	△117億円	94.9%
合計	1兆1,094億円	1兆788億円	+306億円	102.8%

※一般会計における復旧・復興事業費は149億円

## ■目次

1. 令和3年度予算(案)の施策体系	…P1
2. 新型コロナウイルス感染症対策	…P2
3. コロナ禍の経済施策・観光振興	…P3
4. デジタル化推進	…P4
5. 教育環境の充実	…P5
6. 子育て応援まちづくり	…P6
7. 多様な力を活かした地域づくり	…P7
8. 安心して暮らせる地域づくり	…P8
9. 都心再構築	…P9
10. 防災環境都市推進	…P10
11. 杜の都の継承・発展	…P11

### 【凡例】

○新 : 令和3年度より新たに実施する事業

○拡 : 令和3年度より事業内容を拡充等して実施する事業

※事業毎の額は、原則、万円未満切り捨て。

※本資料は新年度予算案のうち、主な事業等をまとめたもの。  
取りまとめの関係上、当初予算案概要説明資料と柱の位置づけ等が異なる場合がある。

# 「挑戦を続ける、新たな杜の都へ～”The Greenest City”SENDAI～」

令和3年度予算案:5,764億円  
(令和2年度予算5,411億円)

## 柱1 社会変化を力に変えるまちづくり

当初予算案:50億円

### 新型コロナウイルス感染症対策(P2)

#### ■検査・医療提供体制の確保

保健所感染症対策(907)、妊産婦への検査(90)

#### ■感染予防対策等の推進

子育て関連施設等衛生管理体制確保支援(384)、  
障害福祉・介護事業所等サービス継続支援(47)

#### ■地域経済の再生・文化活動の支援

信用保証料補給(343)、◎文化芸術未来プロジェクト(30)

### 令和2年度補正予算での対応(3年度へ繰越)

◎ワクチン接種(5,751)、◎割増商品券発行(244)、  
◎時短要請等関連事業者支援(1,048)、文化芸術支援(205)、  
宿泊キャンペーン(320)、公共交通運行継続奨励金(449)

### コロナ禍の経済施策・観光振興(P3)

#### ■地域経済の更なる成長に向けた支援

◎中小企業チャレンジ(29)、◎次世代X-TECH(39)、  
◎若者・就職氷河期世代就職支援(23)

#### ■交流人口の回復に向けた戦略

◎観光デジタルマーケティング(30)、◎オンライン観光等(22)、  
◎東北DC(69)、◎東京オリパラ(354)

### デジタル化推進(P4)

#### ■市役所業務・行政手続きのデジタル化

◎Web会議システム(22)、◎グループウェア作成ソフト(10)

#### ■市民サービスのデジタル化

◎津波避難広報(72)、◎電子図書館サービス(10)

#### ■地域・経済のデジタル化

◎近未来技術実証(5)、◎スーパーシティ等推進(1)

## 柱2 人のつながりが育む豊かな地域づくり

当初予算案:34億円

### 教育環境の充実(P5)

#### ■ICT教育の推進

◎指導者用デジタル教科書(24)、◎ICT支援員(4)

#### ■一人ひとりの意欲を引き出す学び推進

◎小学3年35人以下学級(75)、◎放課後等学習支援(44)

#### ■いじめ、不登校対策

◎「ステーション」設置(30)、◎専用HPによる情報発信(3)

### 子育て応援まちづくり(P6)

#### ■切れ目のない子育て支援

◎SNS相談(23)、◎不育症支援(9)、◎多胎児支援(3)

#### ■アウトリーチによる子育て支援

◎支援対象児童等見守り強化(19)、◎ひとり親家庭等  
日常生活支援(7)、◎ふれあい広場サテライト(7)

#### ■子育てを応援していく環境づくり

◎遊び環境調査研究(14)、◎情報発信充実(8)

### 多様な力を活かした地域づくり(P7)

#### ■地域活性化の推進

◎先端技術を活用した地域課題解決(31)

#### ■地域づくりパートナーサポート

◎地域診断・課題発掘支援(3)、◎地域協働サポート(1)、  
◎地域づくりパートナープロジェクト推進助成(14)

#### ■若者の発想を生かしたまちづくり

◎基本計画情報発信(3)、◎活躍するまちづくり(3)

### 安心して暮らせる地域づくり(P8)

#### ■地域交通確保

◎地域公共交通計画(16)、◎地域交通試験運行補助(31)

#### ■困難を抱える家庭への支援

◎民生委員活動支援(1)、◎若年者向けSNS相談(18)

#### ■高齢者福祉、健康づくり

◎通所型短期集中予防サービスに係るモデル事業(8)

#### ■障害者福祉

◎第二自閉症児者相談センター運営強化(5)

## 柱3 杜の都の可能性を広げるまちづくり

当初予算案:72億円

### 都心再構築(P9)

#### ■都心の再整備

◎都市計画マスタープラン地域別構想(5)、  
◎立地適正化計画(13)、◎仙台MaaS推進(6)、  
◎市役所本庁舎建替(496)、音楽ホール整備検討(9)

#### ■まちなかウォークラブル

◎定禅寺通(181)、◎青葉通・宮城野通等(4)

#### ■起業支援

◎スタートアップ・エコシステム拠点都市推進(5)、  
グローバルスタートアップ創出(34)、  
◎開業ワンストップセンター開設(2)

### 防災環境都市推進(P10)

#### ■環境まちづくり

◎省エネ家電買替キャンペーン(2)、◎ZEH普及促進補助(3)、  
◎製品プラスチックリサイクル実証事業(16)

#### ■防災まちづくり

◎雨水対策緊急連携推進(スポット対策)(101)、  
◎BOSAI-TECH(45)、◎体験型防災学習機能強化(36)

#### ■防災環境都市づくり

仙台防災未来フォーラム(23)、◎震災遺構発信力強化(2)

### 杜の都の継承・発展(P11)

#### ■緑化・公園の整備

◎全国都市緑化フェア(110)、◎青葉山公園整備(1,837)、  
◎広瀬川親水施設(31)、◎建物等緑化ガイドライン(3)、  
◎グリーンインフラ機能向上に資する緑の保全(11)

#### ■仙台城跡整備推進

◎大手門復元調査(5)、◎城郭らしい景観づくり(5)

#### ■交遊の海辺づくり

アート・ノード(川俣PJ)(14)、◎海浜エリア活性化(7)

※柱ごとの金額は、重点配分経費の合計 ※◎新規、○拡充  
※主な事業を掲載。事業名後の( )内は事業費(単位:百万円)

総額115億円(うち当初予算分26億円)

## 新型コロナウイルス感染症対策

○安心して暮らせるよう、仙台市医師会をはじめとする関係機関との連携や、市内の人員体制の整備を図りながら、ワクチンの接種、感染症拡大防止と医療提供体制の確保、地域経済・文化活動の支援に向け、本市の総力を結集して対応する。

## 検査・医療提供体制の確保

## 保健所における感染症対策 9億775万円

・コールセンター運営	1億6,200万円
・看護師配置	4,615万円
・感染症患者移送	1億2,524万円
・ドライブスルー検査場設置費用	2,095万円
・保険適用PCR検査等自己負担分給付	2億1,000万円
・帰国者・接触者外来助成	6,187万円
・検体搬送	3,311万円
・検査用試薬・防護衣等購入	1億5,447万円
・感染症入院患者医療費負担診療報酬	6,838万円
・自宅療養者生活支援	2,355万円
・その他	203万円

## 妊産婦への感染症に関する検査と支援 9,066万円

## 地域経済の再生・文化活動の支援

## セーフティネット保証関連融資にかかる信用保証料補給 3億4,310万円

感染症の影響を受けた中小企業者が、本市の対象制度融資により資金調達を行った際の信用保証料を補給する。

## 感染拡大防止協力事業者特別支援金 2,000万円

積極的疫学調査と施設名公表に協力し、更なる感染予防対策を講じる事業者に対し支援金を交付する。

新

## コロナ禍に対応した文化芸術未来プロジェクト助成 3,053万円

新しい手法・様式により文化芸術を発信する事業や、感染症拡大に伴う地域課題に文化芸術の側面から応じた事業に対して助成を行う。

## 感染予防対策等の推進

## 子育て関連施設等衛生管理体制確保支援 3億8,451万円

## 市立学校(園)感染症対策 7,762万円

## 障害福祉サービス事業所等サービス継続支援 2,286万円

## 介護サービス事業所等サービス継続支援 2,432万円

## スクール・サポート・スタッフの配置 7,570万円

各小・中学校等において、教室内の消毒作業等を行う。

## 【令和2年度補正予算での主な対応(3年度へ繰越)】

新

## ワクチン接種 57億5,195万円

高齢者等から順次、市民に対するワクチン接種を行う。

新

## 時短要請等関連事業者支援金 10億4,800万円

営業時間短縮要請等の影響により売り上げが大きく減少した中小事業者に事業継続のための支援金を支給する。

新

## 地域消費喚起割増商品券発行 2億4,483万円

営業時間短縮要請を受けた国分町と一番町四丁目エリアで利用できる割増商品券の発行に要する費用を補助する。

## 初期救急医療体制の強化 1億5,367万円

## 診療所等におけるPCR検査等実施に対する補助 5,940万円

## 診療所等への防護衣等医療資器材配付 1億1,401万円

## 文化芸術活動支援 2億500万円

## 資本性劣後ローン連動型給付金 3億5,000万円

## 宿泊促進キャンペーン 3億2,000万円

## 公共交通運行継続奨励金 4億4,902万円

# コロナ禍の経済施策・観光振興

柱1 社会変化を力に変えるまちづくり

- 地域経済の更なる成長に向け、中小企業の経済環境の変化への対応や新たな働き方、新事業の創出等を支援する。
- 交流人口の回復に向け、オンライン活用等の戦略的な観光振興など、時代の流れを汲みながら活力創出の可能性を広げる。

## 地域経済の更なる成長に向けた支援

- 新** **中小企業チャレンジ補助金 2,987万円**  
新しい生活様式に対応するため、業態転換やビジネスモデル変革などの新規プロジェクトにチャレンジする事業者を支援する。
- 拡** **次世代X-TECHビジネス創出促進 3,903万円**  
地域ICT関連企業によるAI等の次世代テクノロジーを活用した新事業の創出促進や高度ICT人材育成等を実施する。
- 地域企業テレワーク導入・利活用支援 500万円**  
地域企業におけるテレワーク導入・定着を促進するイベントを実施する。
- 中小企業応援窓口 3,494万円**  
感染症の影響を受けている中小企業者等の経営等に関する課題に対応する窓口を開設する。
- 新** **若者・就職氷河期世代就職支援 2,300万円**  
就職が困難な状況に置かれた若者や非正規雇用として働く就職氷河期世代の求職者に対し研修やマッチングイベントを行う。
- 新** **コロナ対応型成長企業支援 130万円**  
ECサイトの運営等により収益向上を目指す事業者を対象としたデジタルマーケティングセミナーを開催する。
- スマート農業推進 42万円**  
農業用ドローンを操縦するオペレーターを確保する集落営農組織に対し、育成支援経費を助成する。

## 交流人口の回復に向けた戦略

- 新** **観光デジタルマーケティング 3,053万円**  
変化するニーズや動向を的確に把握し、効果的な誘客につなげるため、デジタルマーケティングに取り組む。
- 新** **デジタルで人と地域をつなぐオンライン観光等推進 2,240万円**  
地域の魅力を体験できるオンラインツアーや連動したバスツアー等を実施することで東北のファンを創出し、交流人口拡大につなげる。
- 新** **ヘルスツーリズムコンテンツの情報発信 297万円**  
自然、アウトドア、健康等をテーマとした、外国人視点による観光コンテンツの発掘・磨き上げを行う。
- 新** **リアル・オンラインハイブリッド会議開催助成 750万円**  
参加者が現地に集まる会議とオンライン会議を組み合わせ開催されるハイブリッド会議に対応した助成制度を創設する。
- 拡** **東北デスティネーションキャンペーン 6,940万円**  
東北6県とJRグループが共同して取り組む2021年の東北DC開催に伴い、誘客プロモーション等を実施する。
- 拡** **東京オリンピック・パラリンピック 3億5,438万円**  
開催にあたり、感染症対策を講じながら、事前キャンプの受入れやスポーツ交流事業、機運醸成等の事業を実施する。
- 拡** **大型観光イベント事業継続及び感染症対策補助 2,421万円**  
本市を代表する大型観光イベントについて、「新しい生活様式」に対応した開催のための準備作業や感染症対策に要する費用を補助する。

○6月末を目途に『(仮称)仙台市DX推進計画』(DX= デジタルトランスフォーメーション)を策定。デジタルテクノロジー技術を活用し、市民の安全安心や利便性の向上、地域経済の活力創出等のため、デジタル化を推進する。

## 市役所業務・行政手続きのデジタル化

- 拡** **Web会議システムの運用 2,271万円**  
多種多様な働き方を推進するため、組織的に利用可能なWeb会議システムの導入・運用を行う。
- 拡** **議事録作成システム等導入 184万円**  
AIを搭載した音声認識エンジンを利用することにより、文字起こしにかかる時間的負担や、確認修正の手間を軽減することを目的に導入する。
- 拡** **グループウェア作成ソフト利用業務委託 1,073万円**  
プログラミングをすることなくWEB入力ソフト等の簡易システムを職員が作ることができるクラウドサービスを導入し、業務の効率化を図る。
- 拡** **手続きナビゲーション利用 118万円**  
WEB上で質問に答えていくだけで、自分に必要な行政手続きや手続きに必要な持ち物がわかる案内サービスを引き続き利用する。
- 新** **マイナンバーカードを利用した手続きデジタル化実証実験 660万円**  
スマートフォンからマイナンバーカードとクレジットカードを利用して住民票や税証明を請求できるシステムを利用した実証実験を行う。
- 新** **キャッシュレス導入実証実験 154万円**  
窓口で支払う手数料等について、キャッシュレス決済ができるようになるための実証実験を行う。
- 新** **業務プロセス最適化(BPR) 550万円**  
システム導入・更新による効果の最大化を図るため、業務プロセスの分析や最適化などを行うBPR手法による業務改善に取り組む。
- 新** **議会のICT化推進 773万円**  
タブレット端末の導入等により、ペーパーレス化と業務の効率化を図り、議会のデジタル化を推進する。

## 市民サービスのデジタル化

- 拡** **津波避難広報体制強化 7,270万円**  
津波警報等の発表と同時に自動で離陸し、避難広報や情報収集を行うドローンを整備する。
- 拡** **仙台市総合コールセンターAIチャットボット 432万円**  
市民が必要な情報をより手軽に入手できる環境を整備するため、総合コールセンターにAIチャットボットの導入を行う。
- 拡** **病気療養児に対する遠隔教育の導入 65万円**  
院内学級のない病院に長期入院し、病気療養をする小中学生等に対して、ICTを活用した遠隔教育を実施する。
- 新** **電子図書館サービス導入 1,009万円**  
インターネットを通して貸出・閲覧可能な電子図書館サービスを導入し、非来館型サービスの充実に取り組む。

## 地域・経済のデジタル化

- 拡** **近未来技術実証 550万円**  
民間企業などとの連携のもと、防災・減災分野をはじめとした社会課題解決や産業振興などにつながる近未来技術の実証に取り組む。
- 拡** **オンライン診療実証実験 348万円**  
本市におけるオンライン診療の定着に向けた可能性を探るため、テーマ・ターゲットを絞った実証実験を市内全域で行う。
- 新** **スーパーシティ等推進 116万円**  
最先端技術を活用した未来都市構想であるスーパーシティ等の推進に向けて産学官金との連携を進める。

○「(仮称)仙台市教育構想2021」のもと、予測が難しく様々な変化が起こる時代の中で、一人ひとりが多様な主体と協働し相互に支え合いながら、持続可能な未来社会を切り拓いていけるよう、たくましく、しなやかに自立する力を育む。

## ICT教育の推進

新

### 指導者用デジタル教科書導入 2,415万円

児童生徒の理解の向上や教員の負担軽減を図るため、指導者用のデジタル教科書を小中学校に導入する。

新

### GIGAスクール推進校における実践の推進 100万円

1人1台のタブレット端末を効果的に活用した指導や学習モデルの普及を推進するため、GIGAスクール推進校を指定し、実践研究を行う。

新

### ICT支援員の試行的配置 440万円

学校におけるICTの活用を推進するため、ICT機器の操作支援等を行うICT支援員をGIGAスクール推進校に試行的に配置する。

拡

### 市立中学校への大型提示装置の配備 1,921万円

1人1台のタブレット端末を活用し、動画やデジタル教材を用いた効果的な授業を行うため、市立中学校に大型提示装置を配備する。

## 一人ひとりの意欲を引き出す学び推進

新

### 35人以下学級の小学校3年生への拡充 7,592万円

小学校における35人以下学級編制を、小学校1・2年生に加え、新たに小学校3年生に拡充する。

拡

### 放課後等学習支援 4,400万円

退職教員等を学習支援員として小・中学校に派遣し、算数・数学の指導支援及び放課後等の補充学習支援により、きめ細かな指導を行う。

新

### 中学校プログラミング教育必修化への対応 1,300万円

新学習指導要領の実施に伴い必修となるプログラミング教育について、必要となる教材備品を整備する。

拡

### 仙台自分づくり教育の推進 6,612万円

児童生徒の学ぶ意欲と社会的・職業的自立に必要な資質・能力を育むため、発達段階に応じたキャリア教育や体験プログラムを推進する。

拡

### 就学援助の拡充 3億7,912万円

児童生徒の教育機会を確保するため、新たに「生徒会費」を支給費目に加え、支援の充実を図る。

## いじめ、不登校対策

拡

### 在籍学級外教室「ステーション」の設置推進 3,000万円

不登校生徒等の学校内の居場所となる在籍学級外教室「ステーション」への専任教員の配置を拡充する。

拡

### 学校訪問対応相談員の配置 2,262万円

不登校児童生徒が多く別室等で対応している小・中学校において、個々の児童生徒の支援を行う学校訪問対応相談員を増員する。

拡

### さわやか相談員の配置 3,829万円

児童生徒にとって身近な相談相手となり、心のよりどころとなるさわやか相談員を120校(30校増)に配置する。

新

### 適応指導センターへのスクールカウンセラー配置 548万円

不登校児童生徒や保護者への相談支援の充実を図るため、適応指導センターにスクールカウンセラーを配置する。

新

### 専用ホームページによる情報発信 369万円

いじめ防止等対策に関する専用ホームページを構築し、いじめに悩む方々等が必要とする情報をより分かりやすく提供する。

〇コロナ禍にあっても安心して子どもを産み、育てることができるまちづくりを進めるため、切れ目のない子育て支援のさらなる充実に向け、アウトリーチを重視した施策を展開し、必要な支援が届く環境を構築する。

## 切れ目のない子育て支援

- 新** SNSを活用した子ども・子育て相談 2,387万円  
子育て・家庭・親子関係などの悩みを持つ方が気軽に相談できるよう、SNSを活用した相談窓口を開設する。
- 新** 妊娠等に関する相談事業 1,546万円  
妊娠期(疑いがある場合も含む)の悩みを抱える方からの相談を電話とSNSで受け付け、必要に応じて個別支援を行う。
- 新** 不育症検査費用助成 900万円  
先進医療として実施する不育症検査に対する助成制度を創設し、患者の自己負担軽減を図る。
- 新** 保育所等におけるICT化推進 3,750万円  
保育施設における事務作業等のICT化を推進することにより、職員の負担軽減や、保育の質の向上を図る。
- 新** 保育所等の一時預かりにおける多胎児支援 354万円  
多胎児が保育施設の一時預かりを利用した場合に利用料の一部を助成する。
- 新** 病児・病後児保育WEB予約システム導入 110万円  
利用者の利便性向上のため、WEB上で施設の空き状況の確認と予約ができるシステムを試験的に導入する。
- 新** 若年・子育て世帯居住支援検討 318万円  
若年世代の既存戸建住宅への住み替え促進に向け、既存住宅を取得するメリットや課題の解決手法について調査する。
- 拡** 子ども医療費助成の拡充 9,667万円  
子育て家庭の経済的負担を軽減するため、子ども医療費助成の所得制限基準を緩和する。

## アウトリーチによる子育て支援

- 新** 支援対象児童等見守り強化 1,944万円  
学校の長期休業期間等見守りが困難な時期に、子どもの居宅を定期的に訪問し、食品提供とともに学習・生活相談等の支援を行う。
- 新** 子育て家庭の孤立を防ぐアウトリーチ型支援 300万円  
市民協働事業提案制度を活用し、支援情報が届きにくい孤立する家庭の早期発見、訪問相談等の支援をモデル事業として実施する。
- 新** ひとり親家庭等生活向上支援 380万円  
市民協働事業と連携して、アウトリーチによる訪問相談、SNSの活用による情報発信や相談等の支援をモデル事業として実施する。
- 拡** ひとり親家庭等日常生活支援 793万円  
家庭生活支援員を派遣して家事等の支援を行う本事業について、令和3年度からは新たに就業上の理由による定期的な利用も対象とする。
- 新** ふれあい広場サテライト 787万円  
不登校やひきこもり等困難を抱える青少年が安心して通える居場所を複数設置するほか、訪問相談支援等を通じて社会的自立を支援する。

## 子育てを応援していく環境づくり

- 拡** 子どもの遊びの環境に関する調査・研究 1,447万円  
令和2年度の子どもの遊びの環境に関する調査・研究の結果を踏まえ、都市公園等に一時的に遊具を設置するなど、実証実験等を行う。
- 拡** 子育てに関する情報発信の充実 890万円  
ポータルサイト及びスマートフォン向けアプリの運用等により、子育てに関する情報を必要とする人に効果的に発信する。



○地域づくりの“パートナー”たる様々な活動主体と共に連携の輪を広げながら、課題の発掘・分析から担い手の育成・強化、協働事業の実施に至るまで、それぞれのプロセスに応じた支援を包括的に行う「地域づくりパートナープロジェクト」を展開する。

### 地域活性化の推進

- 新** **出前まちづくりサポートセンター運営(青葉区) 34万円**  
市政情報の発信や町内会活動の支援を行うため、地域の施設に職員が定期的に出向き、地域との連携を深める機会を創出する。
- 拡** **先端技術を活用した地域課題解決事業(宮城総合支所) 3,100万円**  
宮城地区西部の各種課題解決のため、先端技術を活用した各種事業を行う。
- 新** **みやぎの・まちづくり若手人材育成支援(宮城野区) 20万円**  
次代を担う若手人材の育成を目的として、セミナーやワークショップの開催等を行う。
- 新** **わかばやし地学連携推進(若林区) 56万円**  
東北学院大学の新たなキャンパス開設に向け、区・大学・地域と意見交換会等を行う。
- 拡** **地域づくりの担い手支援(太白区) 99万円**  
地域づくりの担い手発掘・育成や、交流機会の創出のための支援を行う。
- 新** **秋保地域交流人口拡大事業(秋保総合支所) 200万円**  
交流人口拡大及び移住促進のため、地域おこし協力隊を活用し、空き家等の再生利活用の取り組みを実施する。
- 拡** **泉中央地区活性化(泉区) 150万円**  
泉中央駅前広場や七北田公園において、にぎわいづくりのイベントの開催等を行う。
- 拡** **協働による郊外居住地課題対応(泉区) 60万円**  
郊外居住地における地域課題解決のため、大学や民間事業者と連携して行う取り組みへの助成を行う。

### 地域づくりパートナーサポート

- 新** **地域診断・課題発掘等支援 310万円**  
区役所、総合支所のまちづくり担当部署が地域において機動的に活動できるよう、それぞれの地域の実状に合わせ、必要な支援を行う。
- 新** **地域協働サポートプログラム 150万円**  
まちづくり活動に関する専門的な人材を地域に派遣し、住民や多様な主体が行う課題解決の取り組み等を支援する。
- 拡** **地域づくりパートナープロジェクト推進助成 1,444万円**  
地域課題の現状分析・調査や複数団体の連携・協働で行われる取り組み等を支援する。
- 新** **町内会相談窓口機能強化 60万円**  
地域コミュニティの中核を担う町内会支援のため、テーマ別に専門家等による相談会やフォローアップ、FAQの作成を実施する。
- 新** **地域課題解決プロボノ活用 100万円**  
地域団体や市民活動団体の課題解決を支援するため、各種ノウハウ・スキルを持った市民等の派遣を行う。

### 若者の発想を生かしたまちづくり

- 新** **基本計画推進に向けた若者世代への情報発信 300万円**  
基本計画を推進するため、特に若者世代をターゲットとし、計画の理念やプロジェクトの理解を促進する情報発信等を行う。
- 拡** **若者が活躍するまちづくり 350万円**  
将来のまちづくりの担い手育成と若者の社会参加推進のため、「仙台まちづくり若者ラボ」等を実施する。

- 重要な地域課題の一つである地域交通の実証エリアを広げるとともに、民生委員の活動を支援するなど地域で支えあうネットワークの充実を図る。
- 様々な困難を抱えている方々をきめ細かくサポートするため、一人ひとりに寄り添った支援を行う。

## 地域交通確保

- 拡** **地域公共交通計画作成 1,619万円**  
持続可能な公共交通ネットワーク構築に向けて、地域の実情に応じた公共交通のあり方等を位置付ける計画を策定する。
- 拡** **地域交通試験運行等事業費補助金 3,119万円**  
令和3年度中に実施する地区において、地域交通の試験運行及び実証運行等に係る経費の一部を助成する。

## 困難を抱える家庭への支援

- 新** **民生委員活動支援 137万円**  
民生委員が行う高齢者等の見守りや声かけ、周知啓発活動等をサポートする協力員制度のモデル事業等を実施する。
- 拡** **SNSを活用した若年者向け相談窓口の設置 1,884万円**  
SNSを活用し、困りごとや悩みに応じた相談等を行い、自死の背景となる要因の早期解消を目指す。
- 拡** **中高年ひきこもり者向けの居場所の提供 399万円**  
中高年ひきこもり者向けに、安心して対人交流ができる居場所を提供し、状態に合わせた各種支援プログラムを行い、社会参加を促進する。
- 拡** **生活困窮者等住まいの確保緊急支援事業 3,269万円**  
住まいを失った生活困窮者等に対して一時的な宿泊場所を供与するとともに、福祉事務所等と連携し居宅確保や地域定着を支援する。
- 生活困窮者アウトリーチ支援員配置 2,795万円**  
仙台市生活自立・仕事相談センター「わんすてっぷ」にアウトリーチ支援員を配置し、アウトリーチの充実により自立相談支援機能を強化する。

## 高齢者福祉、健康づくり

- 新** **コロナ禍における地域活動の活性化支援 82万円**  
活動の再開や活性化に関する支援のため、地域の通いの場に健康運動指導士等を派遣する。
- 新** **通所型短期集中予防サービス見直しのためのモデル事業 851万円**  
アセスメント訪問回数の増加や支援プログラムの充実など、従来 of 事業を見直すためのモデル事業を実施する。
- 拡** **歩こう動こう脱メタボプロジェクト 645万円**  
メタボ予防・改善を目的に、市民の行動実践につながる働きかけとしてウォーキングイベント等を開催する。
- 拡** **糖尿病性腎臓予防モデル事業 66万円**  
透析に至る可能性の高い糖尿病性腎症を予防するため、保健指導の手法や医療機関の連携体制の確立に向けたモデル事業を行う。

## 障害者福祉

- 拡** **第二自閉症児者相談センター運営強化 506万円**  
強度行動障害児者とその家族が地域で安心して生活できるよう、第二自閉症児者相談センターの相談支援体制を拡充する。
- 新** **医療的ケア児受入体制整備 100万円**  
障害児通所支援事業所における医療的ケア児の受け入れを促進するため、受け入れに必要な訪問看護費用の一部に対して補助を行う。
- 新** **強度行動障害支援者養成研修費補助 100万円**  
受け入れを行うグループホームを支援するため、研修の受講料を補助し、研修修了者の配置が条件となる給付費加算の算定を促進する。

# 都心再構築

柱3 都の都の可能性を広げるまちづくり

- 民間開発や企業立地を促進するとともに、「勾当台・定禅寺通エリアビジョン」により、仙台らしさを実感できる居心地の良い空間づくりを進める。
- 都心の拡大・磨き上げを図り、50年、100年後のこの地に住まう方々に、より魅力ある形で継承する。

## 都心の再整備

- 拡** **都市計画マスタープラン地域別構想策定 578万円**  
次期プラン全体構想を踏まえ、都心・泉中央・長町の3地区における地域別構想を策定する。
- 拡** **仙台駅周辺における交通結節機能強化推進 1,397万円**  
交通量シミュレーションの結果等を踏まえ、周辺交通への影響分析等を実施し、仙台駅周辺の多様な活用方法を検討する。
- 新** **立地適正化計画策定調査 1,333万円**  
適正な土地利用や都市機能の誘導を進めるための立地適正化計画策定に向けた調査検討を行う。
- 拡** **仙台MaaS推進 649万円**  
移動の利便性とまちの魅力を高め、賑わいや活力にあふれたまちを実現するため、企業・団体等と連携しながらMaaSの導入を推進する。
- 拡** **市役所本庁舎建替 4億9,653万円**  
建替に係る基本設計、低層部における民間活力導入可能性調査、執務環境計画の検討、議会機能の仮移転に向けた改修設計等を行う。
- 拡** **勾当台公園再整備 808万円**  
市役所本庁舎建替、勾当台・定禅寺通エリアビジョン策定等の動向を踏まえ、市内中心部のまちづくりに資するよう、基本計画を策定する。
- 新** **音楽ホール整備検討 986万円**  
楽都にふさわしい音楽ホールの整備に向けたさらなる検討を進めるとともに、シンポジウムを開催する。
- 新** **東北大学電気通信研究所1号館整備 3,450万円**  
既存研究棟をオフィスフロアとして整備し、老朽建築物建替え時の退去支援や東北放射光施設関連拠点の集積促進に活用する。

## まちなかウォーカーブル

- 拡** **定禅寺通活性化推進 1億8,166万円**  
エリアの魅力・都心の活力向上のため、道路空間の再構成と利活用推進に向けた社会実験を行うなど、市民協働での検討を行う。
- 新** **青葉通・宮城野通等 448万円**  
地域のまちづくり団体が実施する社会実験に対し、誘導員やカラーコーンの配置といった安全施設の設置などを行う。
- 新** **キッチンカーマルシェ実証実験 750万円**  
公園や道路等を活用し、テイクアウト事業等の新たな営業形態を展開する飲食店を支援することで、都心の新たな魅力を創出する。
- 新** **肴町公園 396万円**  
公園の民間活用の可能性を把握するため、地域のまちづくり団体と連携し、公園内に小規模な拠点施設を試験的に整備する。

## 起業支援

- 拡** **スタートアップ・エコシステム拠点都市推進 581万円**  
スタートアップ企業の支援を行う産学官金のネットワークを強化するための協議会を運営し、情報発信等の取り組みを行う。
- 新** **グローバルスタートアップ創出 3,447万円**  
イノベーションの創出や社会課題の解決を目指すスタートアップ企業に対し、資金調達や事業提携等に関する支援を行う。
- 新** **開業ワンストップセンター開設 277万円**  
法人設立時の負担軽減のため、創業時に必要な各種申請(登記、税務等)の窓口を集約し、各種手続きの支援を総合的に実施する。

## 防災環境都市推進

- 東日本大震災から10年を迎える今、防災環境都市として防災力向上を推進し、安全・安心で、活力あふれる杜の都・仙台を実現する。
- 脱炭素都市づくりの実現に向け、市民・事業者等との連携により、地球温暖化対策等を推進する。

## 環境まちづくり

- 拡** **温室効果ガス削減アクションプログラム推進 2,568万円**  
専門家と連携し、アクションプログラムを効果的に推進するとともに、中小企業者の参加を促すため、省エネ・再エネ設備等の補助を行う。
- 新** **省エネ家電買い替えキャンペーン 200万円**  
家庭における温室効果ガス排出削減を進めるため、省エネ家電の買い替えを促進するキャンペーンを実施する。
- 新** **ZEH普及促進補助金 300万円**  
ZEH基準を満たす住宅に設置される太陽光発電パネルなどの創エネ機器等に対する補助を実施し、ZEHの普及を促進する。
- 拡** **製品プラスチックリサイクル実証事業 1,673万円**  
令和2年度に1地区で1か月間実施した実証事業を、各区で延べ10か月に拡充し、国のプラスチック一括回収への対応を見据える。
- 拡** **食品ロス削減の推進 952万円**  
事業者との協働のもと、啓発を強化するとともに、家庭の未利用食品をフードバンク等に提供するフードドライブ活動の拡充を図る。

## 防災まちづくり

- 新** **雨水対策緊急連携推進(スポット対策) 1億130万円**  
浸水エリアにおける側溝新設・改修や止水版の設置など、スポット対策を早期に実施し、道路冠水による浸水被害の軽減を図る。
- 仙台駅西口地区下水道浸水被害軽減対策 1,000万円**  
広瀬川第3雨水幹線工事を実施するため、下水道事業会計への繰出を行う。
- 拡** **BOSAI-TECHイノベーション創出支援 4,500万円**  
産学官金連携により、防災関連産業のオープンイノベーションに取り組み、新たな製品・サービスの開発を支援する。
- 新** **体験型防災学習機能の充実強化 3,620万円**  
更新期を迎える地震体験車に代え、新たにVR技術を用いて体験型防災学習機能の充実強化を図る。
- 新** **(仮称)デイトタイム救急隊導入 552万円**  
救急要請が特に多い平日日中の時間帯に運用する「(仮称)デイトタイム救急隊」の令和4年度運用開始に向け、所要の整備を行う。

## 防災環境都市づくり

- 仙台防災未来フォーラムの開催 2,383万円**  
「仙台防災枠組」の採択都市として市民参加型のフォーラムを開催することにより、多様な市民が防災等を学び発信する機会を設ける。
- 新** **多様なステークホルダーの活動の発信 148万円**  
防災・減災の分野に加え、環境分野や感染症対策等、新たな都市の課題に取り組む団体の活動などをウェブサイトにて情報発信する。
- 拡** **被災者健康支援 781万円**  
被災者を対象に訪問相談や健康相談・健康講座を実施するとともに、復興公営住宅等に入居している被災者の健康調査を行う。
- 新** **震災遺構発信力強化 200万円**  
震災遺構を活用した震災の経験と教訓の継承・発信を継続的かつ効果的に実施していくため、展示内容の検討・見直しを行う。

## 杜の都の継承・発展

- 青葉山地区においては、仙台城周辺の歴史や趣を感じる景観づくりを強化し、エリアの価値を高めることで、将来の大手門整備につなげる。
- グリーンインフラ機能向上や沿岸地域の魅力発信を行い、自然豊かな杜の都・仙台の優位性を高める。

### 緑化・公園の整備

- 拡** **全国都市緑化フェア推進 1億1,089万円**  
令和5年度の全国都市緑化フェアの開催に向け、会場設計や実施計画の策定等を行う。
- 新** **広瀬川親水施設等整備 3,159万円**  
緑化フェアのメイン会場である広瀬川の基盤整備として、広場や遊歩道の整備を行う。
- 新** **高砂中央公園整備 2億4,021万円**  
東部地区の緑の拠点となる公園として、多様な交流を促進し、賑わいを創出するための整備を行う。
- 新** **建物等緑化ガイドライン策定 395万円**  
緑の多様な役割に着目し、快適で魅力あるまちづくりを行うため、民有地や公共空間での質の高い緑化を誘導するガイドラインを策定する。
- 拡** **青葉山公園整備 18億3,793万円**  
杜の都のシンボルとなる公園として、(仮称)公園センターや中央広場等、追廻地区の整備等を行う。
- 拡** **西公園再整備 3,400万円**  
市街地のみどりの回廊づくり事業の拠点として、東西線沿線のまちの魅力向上やみどり豊かなまちづくりのために再整備を行う。
- 拡** **公園マネジメント推進 2,582万円**  
より効率的な公園整備・運営管理を行い、魅力ある公園づくりを行うため各種計画の策定や事業を実施する。
- 新** **グリーンインフラ機能向上に資する緑の保全 1,100万円**  
市街地周辺の保存緑地等で、緑地が持つ雨水の保水・浸透や表層崩壊の防止等のグリーンインフラの機能向上のために林地管理を行う。

### 仙台城跡整備推進

- 新** **大手門復元関連基礎調査 500万円**  
大手門の復元に向けた発掘調査に向け、大手門跡を含む周辺一帯の測量調査を行う。
- 拡** **城郭らしい景観づくりの強化 546万円**  
城郭らしい仙台城本来の姿を取り戻し、歴史と趣を感じる景観づくりを強化するため、危険木等の伐採を行う。

### 交遊の海辺づくり

- 新** **せんだい・アート・ノード・プロジェクト(川俣PJ) 1,400万円**  
沿岸部において、川俣正氏の協力のもと、新たなアート作品を地元住民等との協働で製作する。
- 新** **海浜エリア活性化 714万円**  
東部沿岸地域の魅力を発信するとともに、持続的な賑わいづくりに向けて、地域住民や活動団体・事業者等との連携強化を図る。

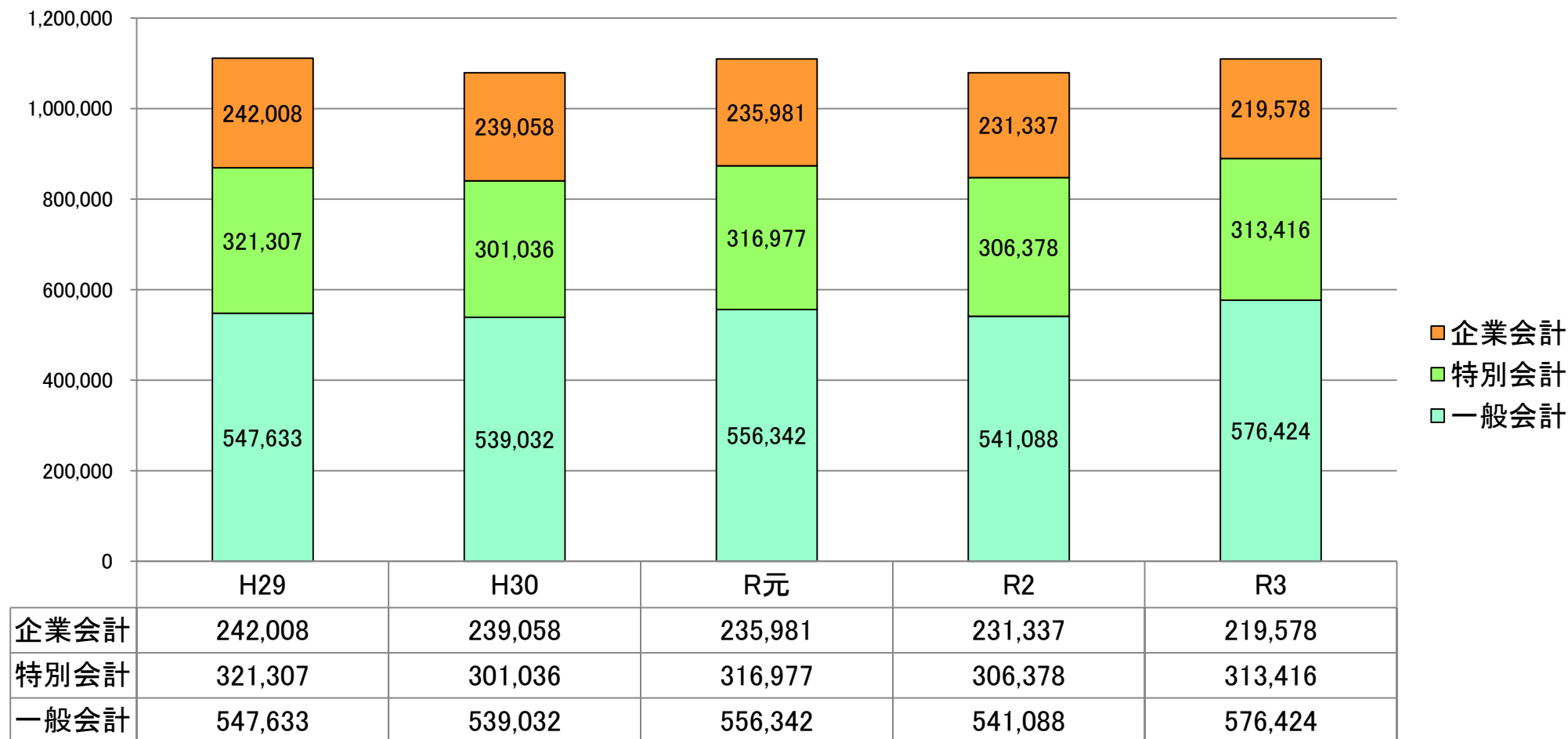
# 参考資料

(歳入歳出予算の推移等)

## 総額(全会計)の推移

- 一般会計・特別会計・企業会計を合計した市全体の予算は1兆1,094億円で、前年度比306億円増加し、震災以降、引き続き1兆円を超える高い水準。一般会計では、中小企業融資預託金等が増加した一方、清掃工場整備が減少したこと等により、前年度比353億円増の5,764億円。
- 特別会計は、介護保険事業特別会計における保険給付費の増加等により70億円増加。
- 企業会計は、ガス事業における原料費の減少などにより118億円減少。

(単位:百万円)

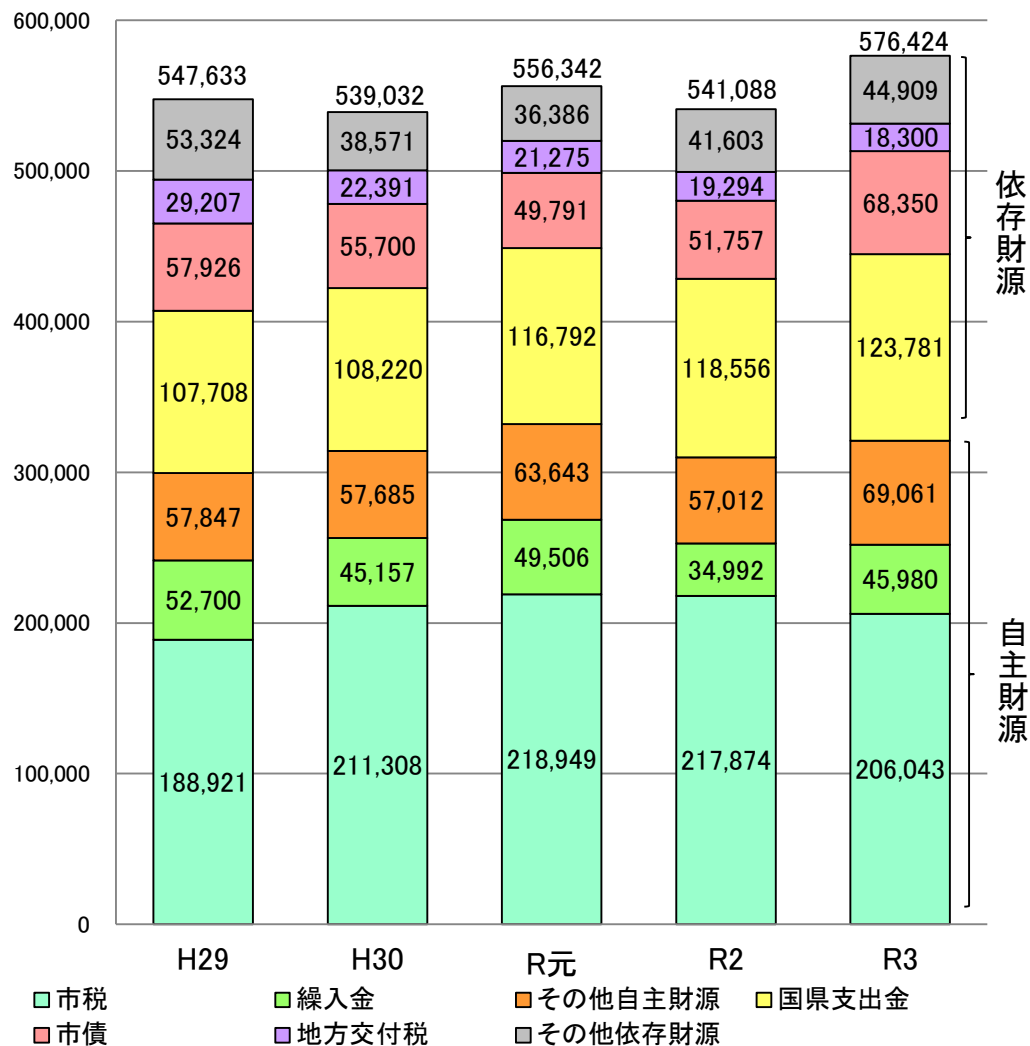


# 歳入予算額の推移と内訳

○市税収入は、新型コロナウイルス感染症の影響による法人市民税等の減少により、前年度に比べて118億円減少。  
 ○諸収入は、中小企業融資預託金の増加などにより、124億円増加。

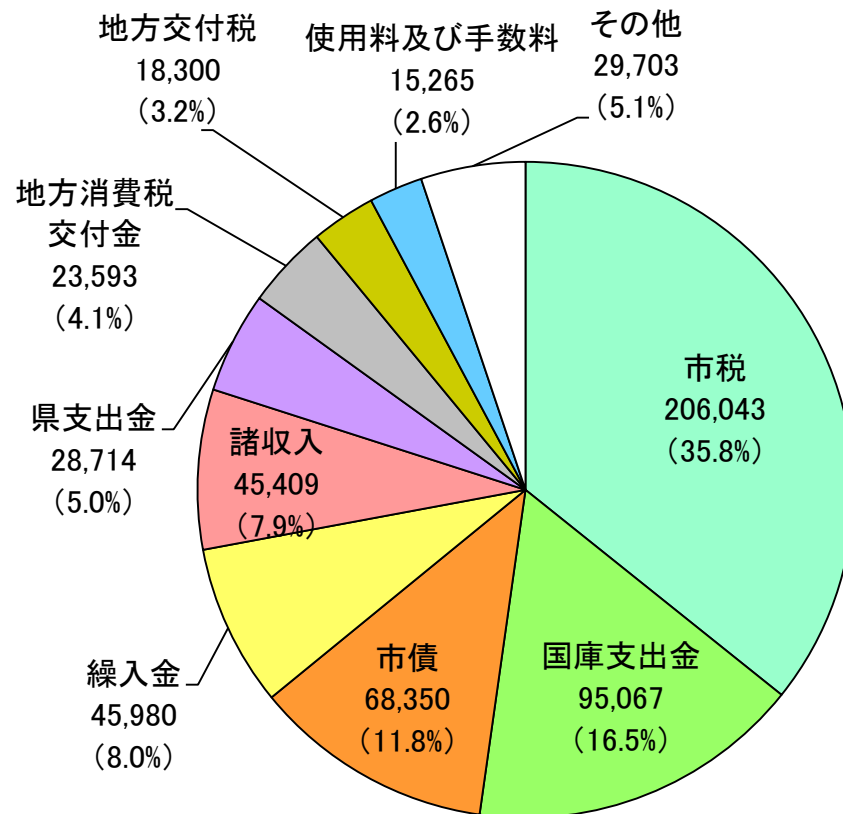
(単位:百万円)

## 歳入予算の推移



## R3年度 歳入予算の内訳

(単位:百万円)



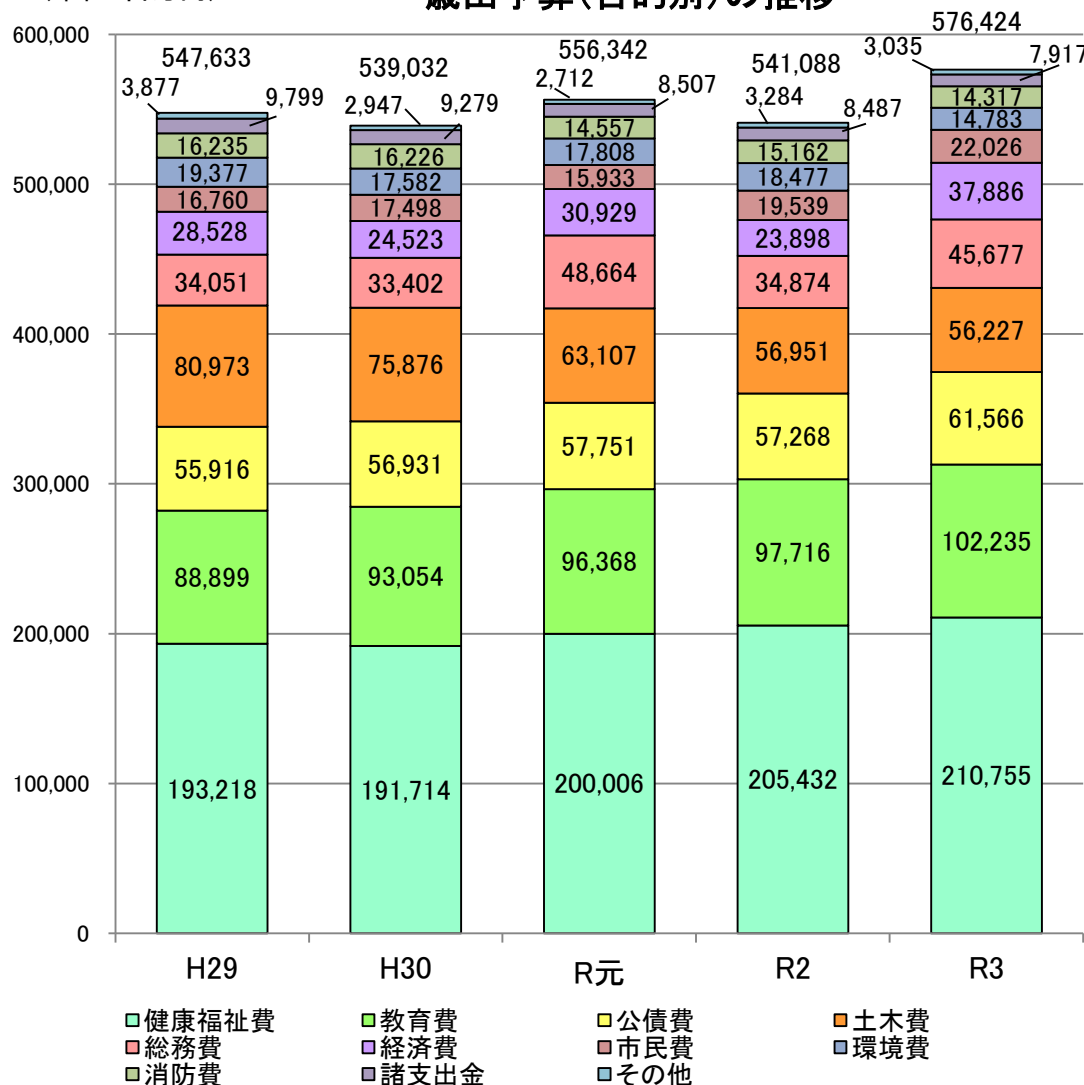


# 歳出予算額(目的別)の推移と内訳

○経済費は、中小企業融資預託金の増加等により140億円の増加。  
 ○環境費は、清掃工場整備の減少等により、前年度に比べて37億円の減少。

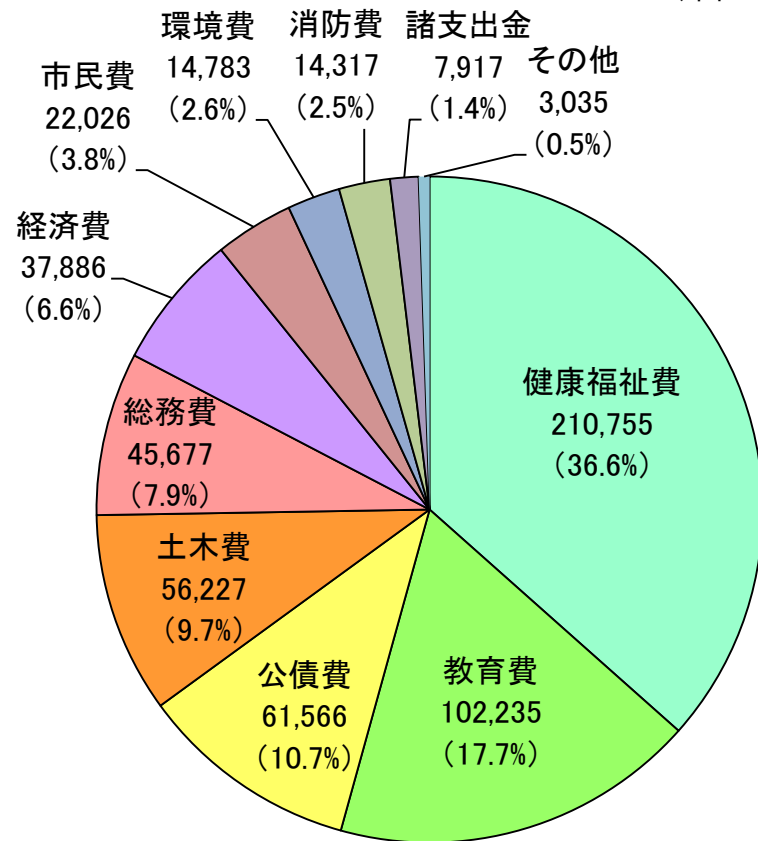
(単位:百万円)

## 歳出予算(目的別)の推移



## R3年度 歳出予算(目的別)の内訳

(単位:百万円)

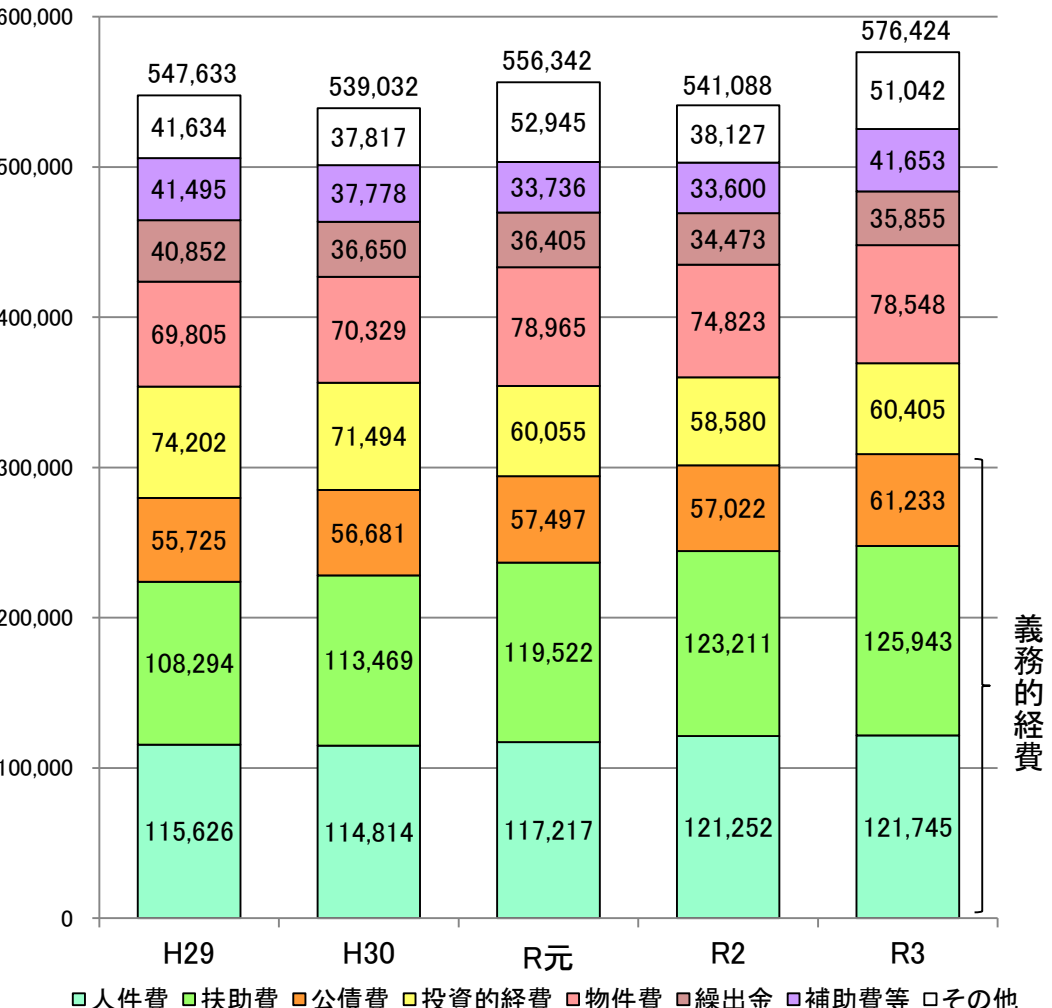


# 歳出予算額(性質別)の推移と内訳

- 人件費、社会保障関係費といった扶助費、借入金の返済である公債費を合わせた義務的経費は、子ども・子育て支援関連経費等により、前年度に比べて74億円の増加。
- 投資的経費は青年文化センター維持修繕に係る経費が増加したこと等により、前年度に比べて18億円の増加。

(単位:百万円)

## 歳出予算(性質別)の推移



## R3年度 歳出予算(性質別)の内訳

(単位:百万円)

